Q

vol.38
AUTUMN
2012

創る・育つ・観る―こころ豊かな毎日を。

人まち結ぶ、
北九州芸術劇場の
情報誌「Q」

◎発行：（財）北九州市芸術文化振興財団
◎北九州芸術劇場
北九州市小倉北区室町1-1-1-11リバーウォーク北九州内
TEL.093-562-2655　FAX.093-562-2588
http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp

北九州芸術劇場プロデュース

LAND→SCAPE

海を眺望 街を展望

kitakyushu produce LandScape

北九州芸術劇場プロデュースが生み出す、北九州の新たなランドスケープ。

演劇界の第一線で活躍する作家・演出家が北九州に滞在し、地元の俳優・スタッフと新作を創り上げる北九州芸術劇場のプロデュース公演。これまでも松井周（サンプル）や柴幸男（ままごと）など、最前線の刺激的な才能を次々と起用してきた本シリーズは、福岡のみならず演劇の激戦区である東京でも話題となっている。そして今回は必然のごとく、演劇界が今、最も注目する劇作家・藤田貴大が登場。２０１２年3月、26歳にして岸田國士戯曲賞を受賞。演劇界の大きな賞を手にしたことを、プレッシャーに感じるどころか「早めに取れてよかった。これからがもっと楽しみになった」と事も無げに話す。その言葉だけを切り取ると今どきの若者の感覚、という趣もあるのだが、創り出す作品は、新しい手法を使いながらも、演劇の原点をも思わせるエモーショナルさも持ち合わせる。さらにそこには「記憶」という人間ならば誰もが持つ普遍的なテーマが加わる。これまで自身の劇団「マームとジプシー」の作品創りにおいて、大切にしてきたことのひとつがランドスケープ。街や土地を形成している地形や歴史、生活や音といったものが幾重にも層を成し、濃密で熱量の高い劇空間を創り上げる。それはテレビや映画では感じられない生々しい空間だ。そう、藤田の作品は演劇でしか観ることのできない世界なのだ。そして、これまで積み重ねてきた記憶の層に、新たに北九州というランドスケープが加わることとなった。新作となる今回のプロデュース公演のタイトルは「ＬＡＮＤ→ＳＣＡＰＥ／海を眺望→街を展望」。ゼロ年代を牽引する劇作家として注目を浴びながらも、飄々（ひょうひょう）として進み続ける藤田貴大が、生まれて初めて降り立った北九州で、今、感じていること、この街で創る演劇の意味に注目したい。

〔2p.へ続く〕

撮影：吉井秀喜（RAD STUFF）

北九州芸術劇場プロデュース

LAND→SCAPE

海を眺望→街を展望

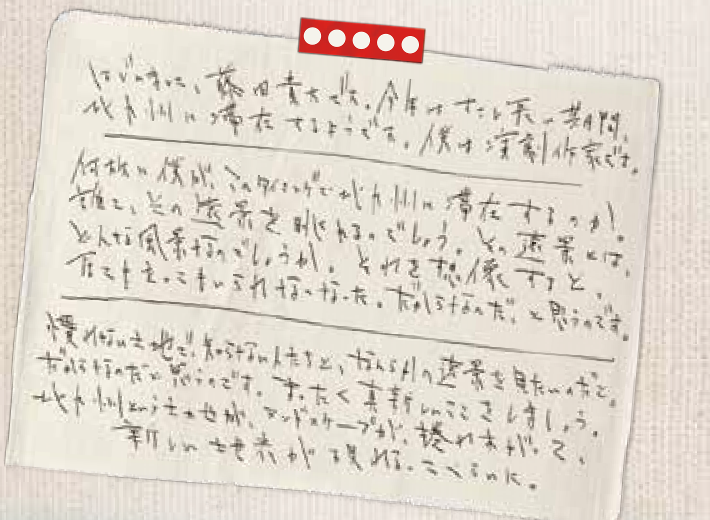
作・演出
藤田貴大 × 能祖將夫
プロデューサー

ランドスケープで観る、北九州、発見！
深　新　真

次世代を担う演劇界の才能として今最も注目を集める藤田貴大。
独自の感性で創る“劇空間”は、圧倒的な力で観るものを劇中へと巻き込んでいく。
演劇界の新星は、果たして北九州でどんな景色を描こうとしているのか。

文：筒井あや　撮影：吉井秀喜（RAD STUFF）

藤田 貴大●ふじた・たかひろ
劇作家・演出家／マームとジプシー主宰。1985年生まれ北海道伊達市出身。2011年6月～8月にかけて発表した三連作「かえりの合図、まってた食卓、そこ、きっと、しおふる世界。」で第56回岸田國士戯曲賞を受賞。また、演劇経験問わず集まった20代から70代の参加者を対象に、発表を神奈川県相模原市指定文化財の小原宿本陣で行ったワークショップ「まいにちを朗読する。」（2011年4月）や福島県立いわき総合高等学校で演劇を専攻する生徒と発表した「ハロースクール、バイバイ」（2012年1月）など、様々な場所であらゆる年代との共同作業も精力的に行う。
http://mum-gypsy.com/



はじめまして、藤田貴大です。今年の秋から長い期間、
北九州に滞在するようです。僕は演劇作家です。

何故か僕が、このタイミングで北九州に滞在するのか！
誰と、どの遠景を眺めるのでしょう。その遠景には、
どんな風景なのでしょうか。それを想像すると、
何とも言えない気持ちになります。だから楽しみなんだ、と思うのです。

慣れない土地で、知らない人たちと、北九州の遠景を見たいのだ。
だから旅なのだと思うのです。まったく真新しいことをしましょう。
北九州という土地が、ランドスケープが、揺れ動いて、
新しい世界が現れる。ここなのに。

旦過市場の路地

海で見たスピーカー

大学丼を食べたとこ

脇田ビーチ

北九州芸術劇場プロデュース公演、2008年から始まった今シリーズの特徴とは…

①北九州を感じさせる内容
②第一線の演出家が一ヶ月以上、北九州に滞在して創作
③出演者は北九州、福岡をはじめ地元の人材中心にオーディションで選抜
④スタッフは劇場や地域のメンバー中心の布陣
⑤東京公演を実施し中央へも発信、という５つの柱のもとに創作

これまで鐘下辰男（「青春の門 放浪篇」）、東憲司（「風街」）、松井周（「ハコブネ」）、松村武（「BEN」作：鈴木聡）、柴幸男（「テトラポット」）の、５氏のもとにオリジナリティと質の高い舞台が生み出され、地元の演劇人と観客がともに演劇の醍醐味を体験できる得難い機会になっている。

能祖 將夫●のうそ・まさお
北九州芸術劇場プロデューサーとして主に地域に根ざした舞台作品を企画。また、当劇場の『合唱物語わたしの青い鳥』を始め全国の市民参加作品やプロ作品の音楽劇や歌曲の作詞、台本を手掛ける。『ジャズえほん』等、音楽家と組んだステージでは朗読家として全国で公演を行っている。詩集に『曇りの日』（書肆山田）。この中の『たったひとつの』に木下牧子氏が曲をつけ、『歌おうNIPPONプロジェクト』http://editionkawai.jp/utaou/で発表している。桜美林大学准教授。

Kitakyushu Performing Arts Center Produce

街・人・リズム。その街の空気感が漂う劇空間

能祖　藤田さんの作品には、これまでの演劇とは違う空気感を感じています。とても新しいけれど、ただ新しいだけではない〝演劇の感覚〟みたいなものがあって。シーンを繰り返す事（リフレイン）による効果も含めて、そこにある空気感がこれまでの演劇とは異なるものなんですよね。作品の中に漂う空気が親密であったり、濃かったり、あるいは息苦しいほど薄かったりするのが独特で、そこに音楽もとても印象的に使われているんです。それは音楽に近づいている演劇という感じでもあります。音楽も劇空間を満たす一つの要素ですが、役者や台詞、音楽、あらゆるものが重なって空間が濃密になっていく感じが面白い。そういう作品を北九州でも創ってみたくて今回お願いしました。

藤田　北九州芸術劇場でプロデュース公演をやっていることはよく耳にしていて、面白そうだなと思っていた時に声を掛けて頂いて。実はこのお話を頂く少し前に、福島県いわき市で高校生と一緒に作品創りをしていたこともあり、その土地に滞在（レジデンス）しながら作品を創るということに興味を持ち始めていたので、即答でやりたいとお返事しました。その街の方言や生活リズム、考え方などには東京と違うニュアンスがある。だからこそ、その街の空気感を無視した創作はしたくない。せっかくレジデンスで創るのであれば、東京での作品創りと同じことをしても意味がない。その街や人の生活に密着して創る、そういう創作に今僕自身がハマってるんだと思います（笑）。

北九州に見る故郷の面影と、この地で描く新たなランドスケープ

藤田　僕が生まれ育った北海道伊達市は室蘭という製鉄所がある街の隣にあって、空の感じが北九州にも似ているので、とても懐かしく感じました。僕は一目惚れ派なので、何においても第一印象が重要なんです。作品創りにおいても、恋愛でも（笑）。北九州芸術劇場を初めて見た時も、とてもいい空間だと思ったし、こうしたら面白いだろうなというイメージがすぐに湧いてきました。僕自身が海のある街で育ったということもあるかもしれませんが、まず最初のインスピレーションで、北九州の海を描きたいと思ったんです。ただ、海のことだけではなく、海に至るまでのランドスケープを見てみたいと。今回のタイトルにも入れていますが、〝ランドスケープ〟というのは僕がこれまでの作品創りをする上で大切にしていることのひとつでもあります。街や土地をフィールドにして、こういう地形があってそこに街が出来て、という空間を描く、ランドスケープを描くということをこの作品ではより丁寧にやってみたいなと思っています。

〝発見〟の化学反応を楽しみながら、創る、観る

藤田　今はまだ北九州という街や人をよく知らないけれど、滞在している間に絶対好きになっていくと思うんですよ。そして好きになった時に、もっと街のことを知っていくはずなんです。この土地が持つ悲しい歴史に触れる時期が来るかも知れない。そうやってどんどん深入りしていくんですが、でも僕は一ヶ月後には北九州を去ってしまう。限られた期間の関係ではあるけれども、その中で僕は誠実でいたいし、北九州在住の作家が創る北九州の作品でもなく、東京から来た東京の演劇を見せる作家でもなく、余所者だけど誠実に北九州を描く。そういう作品に出来たらと思っています。

能祖　藤田さんがこの土地で一ヶ月生活しながら作品創りをすることで、色々な北九州を発見していくんだよね。藤田さんという作家・演出家の目で見た北九州の発見が具体的に舞台になっていく。それが北九州の人間にとって、自分たちの居る場所の新たな発見になっていくんだと思いますね。

CAST

荒巻百合　大石英史　尾野島慎太朗　折元沙亜耶　小林類　佐藤友美（劇団C4）　田口美穂　田中克美（超人気族）　中嶋さと（14+）　仲島広隆

中前夏来　鍋島久美子　成田亜佑美　野崎聡史（ZERO COMPANY）　船津健太　的場裕美　森岡光（不思議少年）　安永ヒロ子　吉田聡子　李そじん

藤田　そうですね。僕が見ている北九州を描くことで、北九州の人は他からはこう見られているんだっていう発見もあると思うし、僕自身も舞台やその反応を見てまた発見していく。発見の化学反応みたいなものが起こると面白いですよね。

出口と入口。対峙する海のイメージ

藤田　北海道にいた18歳位までは、海の向こうは本州なんだって思いながら過ごしていましたから、僕にとって海は〝街の出口〟というイメージ。当時は故郷の街がとても窮屈に思えていて、上京したくてしょうがなかった。でも北九州の海は全然違いますよね。海の向こうは韓国だしアジアに繋がっていて、何かが入ってくるというイメージがある。そういう意味では真逆ですよね。僕が持っていた海の感覚と、北九州の人が持っている海の感覚は大きく違うんだろうなと感じています。

自らの「記憶」を脱出し、新たな手掛かりへ

藤田　岸田國士戯曲賞を受賞するまでは、僕自身の記憶にこだわった作品を創っていました。北海道の街であった出来事や、そこの地形の話だったり、そこにある湖の話だったり。18歳までの自分の記憶にこだわってきたんです。だけど今、それだけではテーマが窮屈になってきた。自分だけの記憶でやる時期は終わったんだと思っています。レジデンスで北九州の人たちと作品を創るということは、僕だけの記憶を頼りにできるわけがないし、この土地の人たちが持つ記憶を描くことになる。でもそれが今の自分には刺激的だし、すごく楽しみですね。滞在している間に、この土地が持つ記憶を探るというところまで潜っていければ面白いことになるんじゃないかと思ってます。

能祖　自分の記憶と他者の記憶、土地の記憶、民族の記憶、ひいては人類共通の記憶…。掘り下げること、発見することと、発見したものを組合わせてみることと、演劇を通じた記憶の地層の発掘現場のような作業になりそうで楽しみですね。観客も想像力を働かせて舞台上の発掘物を自分なりに復元してみたり。

観客の心にわずかな痕跡を残す、多面的な作品

藤田　作品を創っていくうちに今とは感じ方も変わってくるとは思うんですけど、一片だけを見つめているような作品にはしたくない、もっと立体的にいろんな方向から北九州を見つめられる作品にしたいと考えています。舞台も、観客が多面的に想像できるような、色んなことを感じてもらえるようなものにしたいですね。

芝居を観ている最中も何か発見して欲しいし、観ただけで終わり、というようなことではなく、例えば観劇した一ヶ月後に、この土地ってもしかしたらそうなのかもしれないな、と気づく瞬間がある。それが何かは人それぞれですが、ふと思い出したり、それこそ記憶に残るような、その人の中に何かずっと続く痕跡を残せるような作品になればいいなと思っています。今回は、できるだけ色んな視点で北九州という街を見つめて劇空間を創り上げようと思っていますので、楽しみにしていてください。

能祖　とにかく打ち合わせをしていてもどんどん新しいアイディアが出てくる。それも意外な物をリクエストされたり（笑）。それを何に使うのか話を聞いているだけでもワクワクしてくるんですよ。もしかしたら藤田さんの感覚は画家の感覚にも近いのかもしれないね。そこにある空間をどう埋めていくかということの中に、言葉があったり、動きがあったり、音楽があったりする。この作品から、北九州という街や土地の持つ魅力がたくさん発見できると思いますので期待していてください。

STAGE PREVIEW

北九州芸術劇場
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

主催　P

平成24年度公共ホール演劇ネットワーク事業
「あなた自身のためのレッスン」

初演の様子（撮影：青木司）

舞台上に客席現わる！本作品は、記憶を失った男女が逃げ込んだ市民会館で繰り広げられる物語を、通常の客席を背景に観賞します。それはまるで、自らも登場人物になったかのような臨場感。北九州でもお馴染みの多田淳之介が放つ意欲作にご期待ください。

中劇場 特設ステージ&観客席	10/20㊏	10/21㊐
13:00		●
18:00	●	

○作　清水邦夫　○演出　多田淳之介
○出演　宇井晴雄、斎藤淳子、猪股俊明、中村まこと、大川潤子
　　　　大崎由利子、小田豊
●一般¥2500、ユース（24歳以下・要身分証提示）¥2000
　シニア（65歳以上・要身分証提示）¥2000　＊日時指定・全席自由

◎好評発売中　関連企画として、10/16㊋に、演劇ワークショップを開催。詳細は劇場HPをご覧ください。

主催　P

鼓童ワン・アース・ツアー2012～伝説

中劇場	10/7㊐
18:00	✕

✕前売終了

5年ぶりの北九州公演となる太鼓芸能集団・鼓童の新作は、歌舞伎界の至宝・坂東玉三郎氏を演出に迎え、伝統の厚みと、斬新なチャレンジが共存する圧倒的な世界。太鼓芸能の可能性をさらに押し広げる至高の舞台をお届けします。

○演出　坂東玉三郎
○出演　太鼓芸能集団 鼓童
●一般¥5000、学生（小～大学生・要学生証提示）¥2500

◎前売終了　＊当日券は17:00より中劇場受付で販売します。

主催　P

ツドエmeets北九州 vol.8
マームとジプシー「ワタシんち、通過。のち、ダイジェスト。」

撮影：松本和幸

「記憶」をテーマにしながらシーンを反復（リフレイン）させ、独特な台詞まわしや音楽的な身体表現で注目され、多くのファンを持つマームとジプシー。北九州初登場となる今回は、岸田國士戯曲賞受賞後初となる新作公演をフルスケールでお届けします。

小劇場	9/28㊎	9/29㊏	9/30㊐
14:00		●	●
18:00		●	
19:00	●		

○作・演出　藤田貴大
○出演　伊野香織、石井亮介、荻原綾、尾野島慎太朗、斎藤章子
　　　　高山玲子、成田亜佑美、波佐谷聡、召田実子、吉田聡子
●¥2500　＊日時指定・全席自由・整理番号付

◎好評発売中

主催　P

劇トツ×20分

F's Company（長崎）
ゼロソー（熊本）
非・売れ線系ビーナス（福岡）
劇団ぎゃ。（福岡）
劇団ブルーエゴナク（北九州）

創造工房 稽古場	9/23㊐
14:00	✕

✕前売終了

九州各地から集まった5劇団が20分の短編作品を連続上演し、審査員と観客投票により優秀作を選出します！優秀作に選ばれた劇団は2013年2月に「長久手市文化の家」で実施される「劇王X～天下統一大会」に九州代表として出場することになります。

○出場劇団　F's Company（長崎）、ゼロソー（熊本）
　　　　　　非・売れ線系ビーナス（福岡）、劇団ぎゃ。（福岡）
　　　　　　劇団ブルーエゴナク（北九州）
○審査員　佃典彦（劇団B級遊撃隊）、池田美樹（劇団きらら）、観客の皆さん
●¥1000　＊全席自由・当前共通

◎前売終了　＊当日券は13:00より創造工房受付で販売します。

STAGE PREVIEW

北九州芸術劇場
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

主催　P

北九州芸術劇場プロデュース
「LAND→SCAPE／海を眺望→街を展望」

[北九州公演]　北九州芸術劇場 小劇場

小劇場	11/13㊋	11/14㊌	11/15㊍	11/16㊎	11/17㊏	11/18㊐
13:00					●	●
14:00		●	●			
18:00					●	
19:00	●		★	●		

[東京公演]　2012/2013あうるすぽっとタイアップ公演シリーズ
　　　　　あうるすぽっと（豊島区立舞台芸術交流センター）

小劇場	2013 3/8㊎	3/9㊏	3/10㊐
14:00		●	●
19:00	●	★	

★アフタートークあり

○作・演出　藤田貴大（マームとジプシー）
○出演　荒巻百合、大石英史、折元沙亜耶、小林類、佐藤友美（劇団C4）
　　　　田口美穂、田中克美（超人気族）、中嶋さと（14+）、仲島広隆、中前夏来
　　　　鍋島久美子、野崎聡史（ZERO COMPANY）、船津健太、的場裕美
　　　　森岡光（不思議少年）、安永ヒロ子、李そじん
　　　　／尾野島慎太朗、成田亜佑美、吉田聡子
●一般¥3000、学生（小～大学生・要学生証提示）¥2500　＊日時指定・全席自由

[北九州公演] 好評発売中　[東京公演] 一般発売 2013 1/20㊐

提携　P

飛ぶ劇場vol.33「機械が見れる夢が欲しい」

2011年「工場S」撮影：藤本彦

北九州市を本拠地に全国に作品を発信し続ける「飛ぶ劇場」の創立25周年記念公演。96年、01年に上演された「飛ぶ劇場」屈指のエンタメ作品が、10年の時を経て、新たに蘇ります。

小劇場	11/22㊍	11/23（金祝）	11/24㊏	11/25㊐
14:00		●	●	●
18:00		●	★	
19:30	●			

★アフターイベントあり

●一般¥2800
　学生¥2000
　＊日時指定・全席自由
　＊当日¥200増
　＊学生は大学生以下
　　要学生証提示

○作・演出　泊篤志　○振付・出演　百田彩乃
○出演　内山ナオミ、有門正太郎、寺田剛史、鵜飼秋子、木村健二
　　　　葉山太司、脇内圭介、阿比留丈智、宇都宮誠弥、野坂卓弥
　　　　桑島寿彦、河口玲子（劇団C4）、豊嶋千尋（超人気族）
　　　　高野由紀子（演劇関係いすと校舎）

◎一般発売 9/22（土・祝）

主催　P

劇団、本谷有希子 第16回公演「遭難、」

美波
佐津川愛美
松井周
片桐はいり

中劇場	11/6㊋
19:00	●

第10回鶴屋南北戯曲賞を受賞した、本谷有希子の代表作のひとつ「遭難、」が待望の再演。全く新しいキャストで蘇る本谷流シリアスコメディが北九州芸術劇場で上演されます！

[出演者変更のお知らせ]　出演予定の黒沢あすか氏が、体調不良のため、降板することとなりました。代わりまして、菅原永二氏を新たに迎え、上演いたします。
＊出演者変更に伴うチケットの払い戻しなどについては、劇場HPをご参照ください。

○作・演出　本谷有希子　●¥4500
○出演　菅原永二／美波／佐津川愛美／松井周／片桐はいり

◎好評発売中

主催

コンテンポラリーダンス推進事業
「学園祭やぶり」

学園祭やぶり 稽古の様子

公募で集まった10代・20代の男女10名が、国内外の第一線で活躍しているダンサー・振付家 康本雅子のもとでダンス作品を創作、市内の高校・大学の学園祭等で披露します。

○日程　10月下旬および11月上旬
○会場　北九州市立大学 北方キャンパス ほか
○振付・構成　康本雅子（振付家・ダンサー）
○振付・出演　小笠原萌、川野裕世、北林紗菜、久木元梨菜
　　　　　　　澤谷美雅子、鉄田えみ、乗松薫、柳澤優子
　　　　　　　吉元良太、百田彩乃

＊日程・会場は決定次第、劇場HPなどでお知らせします。

日韓子ども演劇キャンプ

チャレンジ!えんげき 2012

笑いあり、涙あり、
喧嘩あり、恋もあり…

韓国で「芝居」づくりに挑戦!
日韓の小学生30人が体験した、アツい夏!

7月25日(水)午前9時30分、福岡空港に集合したのは、「チャレンジ!えんげき」に参加する北九州の小学生15人。向かう先は韓国、仁川(インチョン)市にある富平(プピョン)アートセンター。そこで、韓国の子どもたちと「お芝居」をつくるのだ。言葉や文化の違う環境で過ごす5泊6日。どんな体験が待っているのだろう!?

「チャレンジ!えんげき」は、北九州芸術劇場が2004年より行っている小学生のための演劇体験・創作事業だ。初めて出会った子どもたちが、約一週間、共に試行錯誤しながら一つの作品をつくりあげる。アイデアを出し合って物語をつくる所から小道具・衣装づくりまで、すべて自分たちで行い発表する。そんな夏らしい〝アツい〟企画が、今年から「国際交流企画」として一新。北九州芸術劇場と富平アートセンターが手を結び、日韓の小学生30名が一緒に芝居づくりを体験することになった。

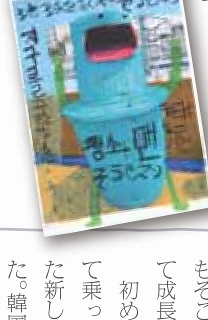
初めての仲間たちとの出会い

出発に先立ち、北九州でのワークショップが始まったのは7月23日。この日初めて顔を合わせた子どもたちは、さすがに少し緊張ぎみ。多くの子どもにとっては、北九州芸術劇場も演劇も未知の世界だ。それでも一日ワークショップが始まると、あっという間に場は和み、劇場は子どもたちの笑い声と熱気に包まれた。翌24日からは韓国でも事前ワークショップがスタート。まずは同じ国の仲間たちを知り、新しい友達と出会う心の準備をしていった。

そうして迎えた7月25日。福岡から飛行機で約1時間半。仁川空港から貸し切りバスで富平アートセンターに着くと、北九州チームの到着を今か今かと待ち構えていた韓国の子どもたちが、「ウェルカム・トンネル」をつくって出迎えてくれた。宿泊は男女別の大部屋に布団を敷いて雑魚寝。さっそくチャンバラだ、サッカーだ、と盛り上がる男子。女子部屋では「アルプス一万尺」が始まった。歌詞は違えどメロディは一緒らしい。朝も早かったのにほとんど眠れないまま、興奮の一夜は明けていく…

伝える力を育む

翌日からは本格的に合同ワークショップがスタート。3チームに分かれ、富平のまちを歩き写真を撮る。身近な世界を「探検」し、小さな発見を積み重ねていく今回のワークショップのテーマはズバリ!「宝探し」。子どもたちの想像力を少し刺激することで、まちは面白いものや不思議なものであふれていることに気づかされる。公園の木が人に見えたり動物に見えたり、街角から小人の世界が開けたり…そんな小さな発見が一人一人の宝物になっていく。



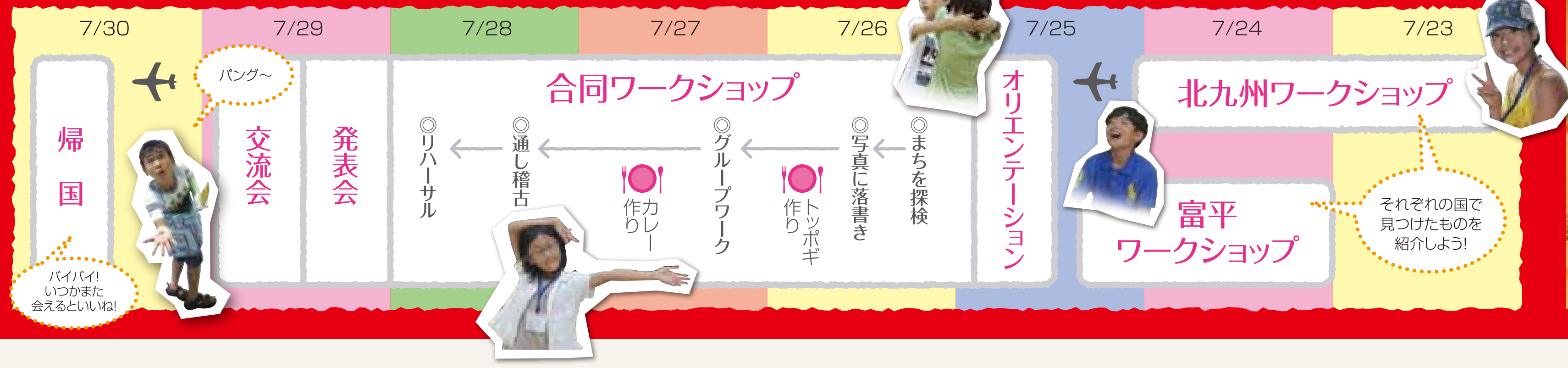
アートセンターに戻ってからは、印刷した写真に落書きをして自分だけの物語をつくる。「ゴミを食べるおそうじマン」や「ジャングルに住むワニ」など、子どもたちの想像力から様々なキャラクターが生まれ、独自の視点で世界が彩られていく。そうして出来上がった絵を前に、みんなで意見を交わしながらグループ作品に使用する一枚を選ぶ。意思の疎通は通訳さん頼みだ。発言の度に通訳が入るから、いつものようには話せない。慣れない外国語を聞いているから疲れてくるし、気持ちのずれも起こる。伝え方が分からなくて乱暴な言葉や態度になったり、内容が分からないから悪口を言われているような気持ちになったり…それでも、みんなで一つの作品をつくるためには、相手の言葉に耳をかたむけ、自分の意見を伝えなければならない。言葉だけじゃ分からないから、相手の目を見る、身体を動かす…お芝居ってそういうもの。一緒にものをつくるってそういうこと。言葉は通じなくても一緒に遊べるし、一緒に遊べばふとした瞬間に相手をすごく近く感じたりもする。

異文化での成長、そして「ヤングマン」達がつくる未来

今回のテーマ曲は「ヤングマン」。「若いうちは何だって出来るんだ!」というメッセージが込められたこの曲の通り、子どもたちの勢いは止まらない。そうして迎えた発表会当日。これまで一緒に過ごして来た時間に比べればあっという間の1時間半。でもそこには子どもたちが過ごした時間、体験、そして成長がギュッと詰まっていた。

初めて劇場に足を踏み入れた日のこと、親と別れて乗った飛行機、そしてたどり着いた場所で出会った新しい友達。一緒にご飯を食べて、同じ部屋で眠った。韓国料理は辛かったけど美味しかった。夜は蚊が出て大変だった。トイレの違いに驚いた。お風呂上がり、髪を乾かしあった。お気に入りの帽子を貸してもらった。眠れなくていつまでも布団の中でおしゃべりをした…辛いこともあったし、たくさん我慢もした。でもみんなでつくるお芝居だから、一人でも欠けたらダメだと思った。みんなで最後の舞台に立つんだ、と思えた。発表会は、そうやってつくられた。終わってみたら「楽しかった!」という言葉が残った。

発表会のエンディング、バックライトに照らされて浮かび上がった一人一人のシルエットは、一週間前より少しだけ大きく、そしてやわらかくなったように見えた。いつか、それぞれに、この日々のことを思い出す事があるだろうか。韓国に、自分たちと同じように笑ったり怒ったりしながら生きている子どもたちがいる、という実感。言葉と身体で対話して、一緒に作品をつくった体験。そんな感覚を持った子どもたちがつくる未来はどんな景色なのだろう…



7/23　7/24　北九州ワークショップ
それぞれの国で見つけたものを紹介しよう!
富平ワークショップ
7/25　オリエンテーション
7/26　7/27　7/28　合同ワークショップ
◎まちを探検
◎写真に落書き
トッポギ作り
◎グループワーク
カレー作り
◎通し稽古
◎リハーサル
7/29　発表会
交流会
パング～
7/30　帰国
バイバイ!いつかまた会えるといいね!

日韓子ども演劇キャンプ
チャレンジ!えんげき2012
「宝探し」

総合演出 ハン・ウギョン
総合演出 有門正太郎

- ●リーダー:五味伸之、髙野桂子、守田慎之介
キム・ソジョン、ハン・ウギョン、ソン・ウンミ
- ●アシスタント:穴迫信一、小笠原敬子、加賀田浩二
パク・ジョンヨン、キム・ジェユン、パク・ミア

かんぱーい
荒くれ者(?)どもの宴

お菓子の国はどこ?

衣装も作ったよ

いってきまーす!

みんな揃ってモグモグモグ…

最後はみんな一緒に踊ったよ!

マシッソヨー
みんなでトッポギを作ったよ

写真から何が生まれるかな?

「ヤングマン」たちの登場!

企画·製作 北九州芸術劇場、富平アートセンター、劇団十年後　助成 国際交流基金　協賛 アシアナ航空

だるまさんがころんだ!

オープニングの「ケチャ体操」

若いうちはやりたいことなんでもできるのさ～♪

富平のまちを探検だ!

昔々ある所に…

アンニョンハセヨ～

ようこそ韓国へ～

空から大きなトウモロコシが降ってきた

どんな作品になるかな?

STAGE PREVIEW

北九州芸術劇場
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

提携 先行 P

イキウメ
「The Library of Life まとめ＊図書館的人生(上)」

中劇場	12/16(日)
14:00	●

今年、劇団結成10年を迎えたイキウメの新作は、2005～2010年までに3作品12本の短篇集を上演し好評を博した「図書館的人生」の傑作選に新作を織り交ぜて上演します。作・演出の前川知大が描く奇妙で不思議な“イキウメワールド”にご期待ください。

○作・演出　前川知大
○出演　浜田信也、盛隆二、岩本幸子、伊勢佳世、森下創
大窪人衛、加茂杏子、安井順平／菊池明明、西山聖了
●¥4200 ＊当日¥200増

◎会員先行 9/29(土) ≫P.07へ　◎一般発売 9/30(日)

主催 P

二兎社+公立劇場共同制作
「こんばんは、父さん」

撮影:須藤秀之

これまで多くの印象的な“女性像”を描いてきた日本の演劇界を代表する劇作家・永井愛にとって初の試みとなる、“男性像”を描く新作公演。三人の男たち、それぞれの再起をかけた波瀾万丈の物語が展開します。

中劇場	12/1(土)	12/2(日)
13:00		●
18:00	●	

○作・演出　永井愛
○出演　佐々木蔵之介、溝端淳平
平幹二朗
●¥5500

◎一般発売 9/30(日)

協力 先行 P

春風亭小朝 独演会

中劇場	11/1(木)
18:30	●

人気実力ともに当代随一の春風亭小朝師匠。古典落語はもとより独自の視点での新作落語も必見!意欲的な高座で、全国各地の観客に江戸落語の面白さを与え続けています。誰もが笑える滑稽噺から、つい涙してしまう人情噺まで。北九州ではどんな落語を聴かせてくれるのか、乞うご期待!!

■お問合せ
シアターネットプロジェクト
TEL.092-739-2318

○出演　春風亭小朝 ほか
●¥4000

◎会員先行 9/29(土) ≫P.07へ　◎一般発売 10/5(金)

主催 P

ラッパ屋
第39回公演「おじクロ」

ラッパ屋 第38回公演「ハズバンズ&ワイブズ」(撮影:木村洋一)

女性のみならず男性にも人気のラッパ屋の新作は、5人組のガールズ・ユニット“ももいろクローバーZ”にハマったオヤジたちの物語。ももクロが好きすぎて、ももクロのナンバーを踊るライブを企てる、面白くて、痛々しい、おまぬけすぎて泣けちゃうコメディをお届けします。

中劇場	11/23(金祝)
13:00	●

○作・演出　鈴木聡
○出演　おかやまはじめ、俵木藤汰、福本伸一、三鴨絵里子
弘中麻紀、大草理乙子、ともさと衣(客演)、岩本淳
中野順一朗、浦川拓海、宇納佑、熊川隆一、武藤直樹
●¥4000

◎一般発売 9/23(日)

STAGE PREVIEW

北九州芸術劇場
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

主催 先行 P

北九州芸術劇場×リヨン·ダンス·ビエンナーレ
×パリ市立劇場×山海塾 共同プロデュース
山海塾「新作」

2010年「から·み」より© Sankai Juku

世界40カ国以上で活躍する、日本を代表する舞踏カンパニー・山海塾。新作の共同プロデュース4作目となる今回は、北九州芸術劇場・パリ市立劇場・山海塾に、リヨン・ダンス・ビエンナーレを加えた4者で作品を製作します。待望の新作・日本初演をお見逃しなく!

中劇場	2013 1/26(土)	1/27(日)
14:00		●
18:00	●	

○演出・振付・デザイン　天児牛大
○音楽　加古隆、YAS-KAZ、吉川洋一郎
○舞踏手　天児牛大、蟬丸、岩下徹、竹内晶、市原昭仁、長谷川一郎
松岡大、石井則仁
●一般¥4500、ユース(24歳以下・要身分証提示)¥2500

◎会員先行 11/17(土) ≫P.07へ　◎一般発売 11/25(日)

提携 先行 P

南河内万歳一座
「お馬鹿屋敷」

撮影:谷古宇正彦

宿泊料がべらぼうに安い『大和屋別館』。しかし、安いのには理由が。個室は無く大部屋が一つあるだけ。老若男女、ビジネスマンも旅行者も、日本人も外国人も、恋人も他人も、とにかく皆雑魚寝。同じ部屋で眠らねばならなかったのだ!

小劇場	2013 1/13(日)	1/14(月祝)
14:00	●	●
18:00	●	

○作・演出　内藤裕敬
○出演　内藤裕敬、鴨鈴女
藤田辰也、三浦隆志
前田晃男 ほか

○一般¥3000、学生・シニア(65歳以上)¥2800
青春18歳差切符¥5500(年齢差18歳以上のペア割引／劇団のみ取扱)
＊日時指定・全席自由

◎会員先行 11/17(土) ≫P.07へ　◎一般発売 11/25(日)

主催 先行 P

Doris & Orega Collection Vol.6
「地球の王様」

西村雅彦　大塚千弘　岡田義徳　浅利陽介　片桐仁　高橋ひとみ　永井大

一人の宇宙飛行士が地球に戻って来たとき、人類は七人しか生き残っていなかった。この中から人類のリーダーを選び、新たな社会を築いていくわけだが…。果たして初代「地球の王様」に君臨するのは誰なのか?身勝手で欲深い人間たちによる人類再生の物語が幕を開ける。

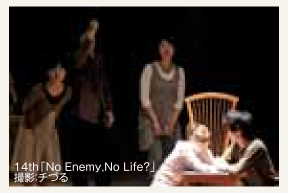
中劇場	12/23(日)	12/24(月休)
14:00	●	●

○作　金子茂樹　○演出　若松節朗　●¥6000
○出演　西村雅彦、大塚千弘、岡田義徳、浅利陽介、片桐仁、高橋ひとみ、永井大

◎会員先行 10/13(土) ≫P.07へ　◎一般発売 10/21(日)

主催 先行 P

ツドエmeets北九州 vol.9
village80%「輪郭、ほどけて隣に。」



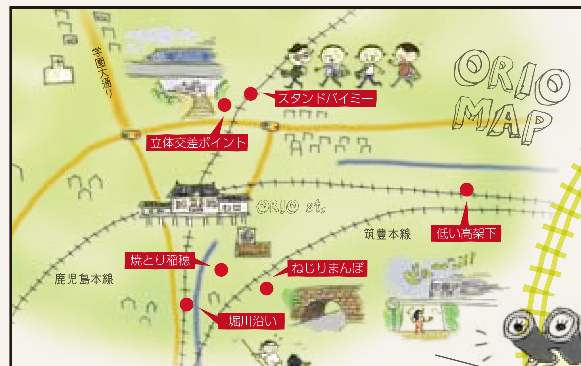
14th「No Enemy,No Life?」
撮影:チづる

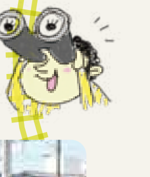
旬な劇団を紹介するツドエmeets北九州の第9弾は、福岡を拠点に活動するvillage80%。今作では「そこに在る定まらない時間と私たち」をニュートラルな空間と身体で描きます。私たちの前に広がる今を独自の視点で発信し続ける劇団の新作公演です。

小劇場	12/15(土)	12/16(日)
14:00	●	
17:00		●
18:30	●	

○脚本　織田慎太郎　○演出　高山力造
○出演　高野桂子、小木なつみ(以上village80%)
橋本隆佑(超人気族)、井之上由美 ほか
●一般¥2000、ユース(25歳以下・要身分証提示、前売のみ取扱)¥1500
＊日時指定・全席自由

◎会員先行 10/6(土) ≫P.07へ　◎一般発売 10/14(日)





～お散歩の途中でみつけたパンチ（味）のあるイロイロをご紹介～

お散歩ぱんち

チャンピオンプレス??

学研都市の玄関口にふさわしい快適便利なまちへと、
現在、再開発が進められている折尾駅周辺。
時代とともに姿を変えゆく街並みだからこそ、
今ここにある風景をしっかり記憶にとどめておきたい!
日本最古の立体交差駅・折尾の木造駅舎が醸すレトロな雰囲気、
駅前を流れる堀川沿いの風情ただよう景観…。
そんな魅力あふれる駅周辺をゆったりお散歩してきました。

折尾～、折尾～
折尾でおりよ～♪

映画「スタンドバイミー」を思わせる雰囲気

「So,darling darling～」♪と 聞こえてきそうな、信用金庫の裏手に見える線路。

立体交差"ビュー"ポイント

少し離れたところからだとよくわかります。
上が鹿児島本線、下が筑豊本線若松線

時代を感じるレトロな木製丸型ベンチ。
「待った?」「ううん、今着いたとこ」的なストーリーをいくつも見てきている気がします。

折尾と言えば外せない『東筑軒のかしわめし』ですが、"かしわ入りうどん、そば"も絶品。その美味しさに、暑～い夏の日にもお客さんで賑わってました。

佐藤さんの描く絵はステキだな～♪

佐藤 宣勝さん

駅構内で味わい深い絵を発見!!

元国鉄マンで、今は折尾駅の近くで「焼とり稲穂」を営む佐藤さん。折尾駅構内には佐藤さんの手がけた壁画が!!中でもレンガ造りのトンネル内に描かれた折尾神楽がぱんちくんのお気に入り。「稲穂」に顔を出せば、美味しい焼とりをつまみに昔の折尾駅にまつわる話が聞けるかも♪

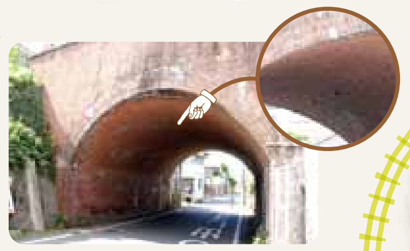
駅構内に駅員さん専用の理容室?!

昔は大きな駅にはよく見られたという駅員さん専用の理容室。なんと折尾駅では昨年まで営業をしていたのだとか。ぱんちくんも一度体験してみたかった～。(残念)

電車が近くてテンションMAXな高架下

走る電車がこんなに近くに!
人や軽車両しか入れない、ひく～い高架下。
電車の車輪だってみれちゃう!!

折尾のトンネル工事の際に
たまたま見つかったという古～い石碑。



ねじりまんぽ(折尾高架橋)

強度を強める為にレンガを斜めに積んで造られた高架橋。鉱山の坑道を指す"間歩(まんぽ)"からついた呼び名と言われているらしい。"ねじりまんぽ"なだけに、よ～～くみるとトンネルがねじれてる??ずっとみているとちょっと酔ってきちゃいました(笑)

レトロな雰囲気が残る堀川沿い。

昔は船で石炭を運んでいたんだよ!

SANMON ZAKKI
vol.
06

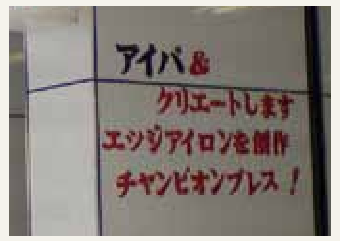
タナダ的 三文雑記

「パンチパーマと秋の空」

当初思い描いていたこととなんだか違い、本人的には腑に落ちないながらもしかし、まあ結果的にはそれでいいかと思えるような出来事というのはあるように思います。先日帰省中の義兄から写真が送られて来たのですが、それは北九州市小倉北区紺屋町にある永沼理容さんのものでした。私はこの時まで知らなかったのですが、北九州はパンチパーマ発祥の地であったらしいのです。しかしこのパンチパーマ、当初はチャンピオンプレスという名称で、どうやら「これ以上ない」というパーマ界における最高峰の意味を込めて名付けられたらしいのですが、悲しいかな店主のこの思惑をよそに巷では「パンチがある」という至極分かりやすい理由からパンチパーマという呼び名がすっかり定着してしまいました。いくらチャンピオンプレスを広めようと思ってもパンチパーマの勢いは留まるところを知らず、この時の店主永沼氏（故人）の腑に落ちなさはいかほどのものであったか想像に難くありません。

しかしチャンピオンプレスという名称は広まらなくとも、店主の創り出した髪型は間違いなく一世を風靡しました。だから、それはそれで良かったのかもしれないとも思うのです。そう、腑に落ちない自らの人生も、それはそれとして今があるのなら、実はそう悪いものではないのかもしれないように……。

ちなみにささやかな抵抗なのでしょう、永沼理容さんのメニューには「チャンピオンプレス（パンチ）」と書かれています。もしもこれを読んで、ふと「そうだ、パンチパーマかけよっ」と思った御仁がいらっしゃいましたら、永沼理容にて「チャンピオンプレスお願いします」と言ってみてはいかがでしょうか。パンチではなくチャンピオン。160℃のヘアーアイロンを充てながら、我が身の流れ着いた今をしみじみ思う秋の空というのも乙なものかもしれません。



「パンチパーマを認めつつも、店先にはチャンピオンプレスの文字が。」

「どのように進化し親近化（筆者は初めて接した日本語です）したのかは是非ご自分で体験してください!」

タナダ ユキ（映画監督）
'75北九州市出身。主な監督作品に『タカダワタル的』（04）『月とチェリー』（04）『赤い文化住宅の初子』（原作:松田洋子／07）『百万円と苦虫女』（08）『俺たちに明日はないッス』（原作:さそうあきら、脚本:向井康介／08）等。脚本作品に『さくらん』（監督:蜷川実花／07）。小説に『ロマンスドール』（09）他。北九州を舞台にした新作小説を執筆中。また、2012年秋には監督作『ふがいない僕は空を見た』（原作:窪美澄、脚本:向井康介）が公開予定。

STAGE PREVIEW

北九州芸術劇場 KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

出演者募集　締切:11/21㈬必着

北九州芸術劇場
リーディングセッションvol.21

「《不思議の国のアリスの》帽子屋さんのお茶の会」

人気企画、第21弾は、学ラン姿でダンス、映像、コントなどを展開する人気のダンス・カンパニー「コンドルズ」の主宰であり、野田秀樹演出「THE BEE」では役者として新境地を開いた振付家・ダンサーの近藤良平を迎えます。役者もダンサーも奮ってご応募ください。

【作】別役実
【演出】近藤良平（コンドルズ）
【オーディション】12/1㈯
【稽古】2013.1/28㈪～2/1㈮
【公演】2013.2/2㈯～2/4㈪
【会場】創造工房 ほか

■応募方法
所定の応募用紙（劇場HPからダウンロード可）に必要事項を記入し写真添付の上、郵送でお申込みください。

参加者募集　締切:11/28㈬必着

シアターデモ2013

期間限定で劇団を結成する「シアターラボ」企画がバージョンアップ。6月にスタートした戯曲講座から生まれる戯曲の、作者本人の演出によるリーディング上演を目指します。演劇のいろいろを学びながらこの作品を一緒に創り上げる参加者を募集します。

【講師】北九州芸術劇場スタッフ ほか
【日程】〔各種講座〕12/26㈬～2013.2/1㈮ ＊全9回
　〔稽古および公演〕2013.2/5㈫～2/17㈰
【応募資格】高校生以上でシアターデモの企画対象に該当すると自分で思える方。原則、全日程に参加可能な方。
【募集人数】20名（スタッフ約10名、役者約10名）
【選考(面接)】12/8㈯ 14:00～18:00
【会場】創造工房 ほか
【参加費】¥5000 ＊講座初回支払い

■応募方法
所定の応募用紙（劇場HPからダウンロード可）に必要事項を記入し写真添付の上、郵送でお申込みください。

参加者募集　締切:10/31㈬必着

人形劇俳優たいらじょう
子育てワークショップ

「新聞紙で劇あそび」

人形劇と一人芝居を融合させ独自の世界観で観客を魅了する"たいらじょう"による、小さなお子さまと祖父母を対象としたワークショップ。身近にある新聞紙を使って、春夏秋冬を表現する劇遊びを行います。

【講師】たいらじょう
【日程】11/10㈯ 13:30～15:00
【対象】5歳～10歳のお子様と祖父母
【定員】15組30名
【会場】創造工房　稽古場
【参加費】¥500／1人（保険料含む）

■応募方法
所定の応募用紙（劇場HPからダウンロード可）に必要事項を記入し、郵送またはFAXでお申込みください。
＊応募者多数の場合は抽選。

参加者募集　締切:10/19㈮必着

産み育てをみんなで考えるワークショップ

子育てに関してのお悩みや、子どもを産むことについて日ごろ考えていることを、子育て真っ最中の演出家阿部初美さんと一緒におしゃべりしたり、演劇を使って表現します。

【進行／講師】阿部初美
【日程】11/1㈭、12/19㈬、2013.1/10㈭
　1/23㈬、2/6㈬ ＊全5回・各日10:00～12:00
　＊希望者のみランチタイムあり12:00～14:00
　＊1/23㈬のみ飛び入り参加可能
【対象】「産み育て」というテーマにご興味のある方ならどなたでも。お子様連れも可。
【定員】10名程度
【会場】創造工房 セミナールーム
【参加費】¥2000（1/23のみ参加の方は¥500）

■応募方法
メール、FAX、はがきのいずれかに①～⑤をご記入のうえ、お申込みください。①住所 ②氏名 ③年齢
④電話番号（携帯電話でも可） ⑤応募動機
＊応募者多数の場合は抽選。＊お申込みは1件につき1名まで。

参加者募集

劇場塾2012

「地域のアーツマネージャー養成講座」「舞台技術講座 音響編」

今年から始まる劇場塾では、舞台芸術分野の専門家によるレクチャーやワークショップを実施。様々な地域から意欲ある舞台芸術関係者が出会い、今後の地域文化について共に考える専門講座を行います。

地域のアーツマネージャー養成講座
【日程】12/10㈪・11㈫
【会場】小劇場
【対象】公共ホールや文化振興財団等で制作業務に関わっている方、アーツマネージメントに関心のある方、地域で活動を行う表現者。
【参加費】一般¥2000、学生¥500

舞台技術講座 音響編
【日程】12/18㈫・19㈬
【会場】大ホール・中劇場
【対象】劇場・ホール・会館などの施設関係者。上記施設の建設計画関係者。音響会社社員舞台音響家の方、その他、興味のある方。
【参加費】一般¥2000、学生¥500

■お申込み・お問合せ
アーツマネージャー:舞台事業課 TEL.093-562-2620
舞台技術講座:舞台技術課 音響係 TEL.093-562-2650
＊応募方法などの詳細は、決定次第劇場HPでお知らせします。

■お申込み・お問合せ　〒803-0812　北九州市小倉北区室町1丁目1-1-11　北九州芸術劇場　各係（宛名にご希望のタイトルを明記ください）　TEL.093-562-2620　FAX.093-562-2633　Email:kitageki@kicpac.org

---

INFORMATION

お問合せ　財団音楽事業課:TEL.093-663-6661（9:00～18:00/土日祝休）　響ホール:TEL.093-662-4010

お問合せ　北九州芸術劇場:TEL.093-562-2655（10:00～20:00）

財団音楽事業課主催公演チケット取扱

電話	ひびき音楽友の会（財団音楽事業課）	TEL.093-663-6661	9:00～18:00 土日祝休
窓口	響ホール（管理事務室）	北九州市八幡東区平野1-1-1 国際村交流センター	9:00～18:00
	北九州芸術劇場プレイガイド	北九州市小倉北区室町1-1-1-11 リバーウォーク北九州5F	10:00～19:00
その他プレイガイド	※取扱のない公演もございます	●チケットぴあ 問TEL.0570-02-9111 ●ローソンチケット 問TEL.0570-000-777	

北九州芸術劇場主催公演チケット取扱

WEB	北九州芸術劇場オンラインチケット	北九州芸術劇場 ウェブ検索 http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp/	携帯サイト http://yyk1.ka-ruku.com/kicpac-m/
窓口	北九州芸術劇場プレイガイド	北九州市小倉北区室町1-1-1-11 リバーウォーク北九州5F	10:00～19:00
その他プレイガイド ※取扱のない公演もございます		●チケットぴあ 問TEL.0570-02-9111 ●ローソンチケット 問TEL.0570-000-777 ●イープラス http://eplus.jp/	

ひびき音楽友の会

【お問合せ】TEL.093-663-6661（9:00～18:00/土日祝休）

[入会金]¥500 [年会費]¥1000 [有効期限]入会年度の3月31日まで

[特　典]
- ●チケットの割引(1割引)購入ができます!
  ＊対象コンサートのチケットを1コンサートにつき2枚まで
- ●チケットの先行予約購入ができます!
- ●コンサート情報などの無料送付!
  ＊対象コンサートの案内をはじめ、年4回発行の情報誌「Q」など各種情報を無料でお届けします

[会員特典対象コンサートとは]
＊財団音楽事業課主催のコンサートで指定するもの
＊北九州国際音楽祭の有料コンサートで指定するもの（ただし、先行予約購入の特典は適用不可）

財団音楽事業課主催 チケットの先行予約・割引購入の方法

●お電話でのご予約

①希望公演の先行予約日を確認のうえ、財団音楽事業課へ電話をかける
②会員番号・名前・電話番号・公演名・公演日時・席種・枚数をスタッフに伝える
③チケットの引取方法（窓口or郵送）を選ぶ
＊ご予約後の変更・キャンセルはできません

窓口で

以下の窓口で代金と引き換えに引取
❶響ホール管理事務室(9:00～18:00) 国際村交流センター内
❷北九州芸術劇場プレイガイド(10:00～19:00) リバーウォーク北九州5F

郵送で

郵便局にて代金入金後、チケットを郵送
＊払込手数料、郵送料はお客様負担となります

〈財団音楽事業課〉
TEL.093-663-6661 9:00～18:00 ※発売初日は10:00～18:00/土日祝休

●窓口で直接ご購入

上記❶❷のいずれかの窓口で直接お求めください

北九州国際音楽祭の対象コンサートの購入方法等については、同事務局（TEL.093-663-6567/9:00～17:00/土日祝休）へ直接お問合せください。

北九州芸術劇場チケットクラブ

【お問合せ】TEL.093-562-8435（10:00～18:00）

【入会特典】

●チケットの先行予約購入ができます!
先行予約方法は電話先行とインターネット先行の2種類!
＊北九州芸術劇場が指定する主催・提携公演のみご予約できます
＊先行販売枚数には限りがあり、ご予約いただけない場合があります
＊すべて良いお席とは限りませんので予めご了承ください
＊ご予約後の変更・キャンセルはできません

●積立ポイントでチケットを割引購入できます
＊購入金額の5%相当のポイントがつきます
＊1ポイント1円とし、100ポイント単位で次回購入より使えます
＊北九州芸術劇場が指定する公演が対象となります
＊1公演につきチケット4枚分までポイントがつきます

●情報誌「Q」を年4回お届けします
＊北九州芸術劇場と響ホールの情報誌「Q」を年4回（3月、6月、9月、12月下旬）にお届けします

●協賛店での割引サービスを受けられます
＊チケットクラブのカードをご提示いただくと、チケットクラブ協賛店でお得なサービスが受けられます

【会費】¥500 入会金なし
【有効期限】入会日から2年後の同月末日まで
【入会方法】
■窓口……北九州芸術劇場プレイガイド（10:00～19:00）［北九州市小倉北区室町1-1-1-11 リバーウォーク北九州5F］
■電話……TEL.093-562-8435（10:00～18:00）

先行予約対象公演

対象公演	先行予約日	対象公演	先行予約日
イキウメ「The Library of Life まとめ ＊図書館的人生（上）」 ≫P.04へ	9/29（土）	南河内万歳一座「お馬鹿屋敷」 ≫P.05へ	11/17（土）
春風亭小朝 独演会 ≫P.04へ	9/29（土）	北九州芸術劇場×リヨン・ダンスビエンナーレ×パリ市立劇場×山海塾 共同プロデュース 山海塾「新作」 ≫P.05へ	11/17（土）
ツドエmeets 北九州vol.9 village80%「輪郭、ほどけて隣に。」 ≫P.05へ	10/6（土）	ミュージカル「100万回生きたねこ」 ≫P.07へ	12/1（土）
Doris & Orega Collection Vol.6「地球の王様」 ≫P.05へ	10/13（土）	北九州芸術劇場リーディングセッションvol.21「《不思議の国のアリスの》帽子屋さんのお茶の会」 ≫P.07へ	12/8（土）

先行予約方法

一般発売前の各『**先行予約日**（10:00～17:00）』に電話・WEB・携帯サイトからお申込みください
WEB・携帯サイトは初回予約・購入の際に利用登録が必要となります。利用登録は先行予約前までにお済ませください

電話予約 **TEL.0570-099-990**
＊オペレーターのガイダンスにしたがってご予約ください

WEB予約 北九州芸術劇場 ウェブ検索

携帯サイト http://yyk1.ka-ruku.com/kicpac-m/

STAGE PREVIEW について

＊特に表記のない場合は、〔全席指定〕〔未就学児入場不可〕〔当日¥500 増〕〔劇場:開場は開演の30分前〕〔響:開場は開演の1時間前〕です。＊公演日程・内容・時間・料金など変更になる場合がございます。＊託児あり／有料・要予約（フリーダイヤル0120-400-829/TEL093-882-5063、9:00～19:00 受付）＊購入されたチケットの取替・変更・キャンセルはできませんのでご了承ください。＊車椅子でのご来場をご希望の方は事前にお問合せください。

主催	北九州芸術劇場主催公演
提携	北九州芸術劇場提携公演
P	チケットクラブポイント対象公演
先行	チケットクラブ先行予約対象公演
主催	財団音楽事業課主催公演
割引	ひびき音楽友の会割引対象公演
先行	ひびき音楽友の会先行予約対象公演

北九州芸術劇場でのグループ観劇受付中

お申込み・お問合せ
◎北九州芸術劇場 宣伝営業課 TEL.093-562-2520
＊10名さま以上でお申し込みください。＊北九州芸術劇場・主催公演が対象です。

北九州芸術劇場公式ツイッター

http://twitter.com/kicpac
公演情報や参加者募集情報ほか、日々さまざまな劇場情報を発信中。

STAGE PREVIEW

北九州芸術劇場 KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

人形浄瑠璃「文　楽」

撮影:青木信二

戸畑市民会館 大ホール	2013 3/7㈭
【昼の部】13:30	●
【夜の部】18:00	●

＊昼の部・夜の部、総入れ替え制

太夫、三味線、人形の三位一体で織り成す日本を代表する伝統芸能。

【昼の部】「桂川連理柵（かつらがわれんりのしがらみ）」六角堂の段（ろっかくどうのだん）、帯屋（おびや）の段（だん）、道行朧の桂川（みちゆきおぼろのかつらがわ）
【夜の部】「二人禿（ににんかむろ）」、「義経千本桜（よしつねせんぼんざくら）」すしやの段（だん）

●一般¥3000、学生（小～大学生・要身分証提示）¥1500

◎一般発売 12/15㈯

主催

北九州演劇フェスティバル2013

劇場を飛び出し"まち"の中で様々なイベントを行う北九州演劇フェスティバル。今年度も劇場と小倉のまちを舞台に様々なパフォーマンスやイベントを予定しております。ご期待ください。

○日程　2013.2/11（月・祝）～24（日）
○会場　北九州芸術劇場 ほか

プレ企画

写真家、浅田政志とつくる『劇』的商店街!（仮称）

消防士からラーメン屋まで扮して撮影する家族の写真集「浅田家」で、第34回木村伊兵衛写真賞を受賞した写真家、浅田政志の写真ワークショップ。参加者は、街や劇場を撮影の舞台に『劇』的な写真を撮影します。撮影した『劇』的な写真はフェスティバル期間中に展示されます。

【日程】11月～2月
【会場】北九州芸術劇場 ほか
【定員】30名程度

＊詳細は決定次第、劇場HPなどでお知らせします。

主催 先行 P

ミュージカル

「100万回生きたねこ」

100万回の生と死の果てに、猫がみつけたものは——。1977年の初版からロングセラーを重ね、世界中の親子に愛され続ける絵本「100万回生きたねこ」の美しい物語に導かれ集結した独創的なスタッフとキャストで贈る、奇想天外なミュージカル。

大ホール	2013 2/9㈯	2/10㈰
13:00	●	●

○原作　佐野洋子「100万回生きたねこ」（講談社刊）
○脚本監修　野田秀樹
○脚本　糸井幸之介、戌井昭人、中屋敷法仁
○演出　インバル・ピント、アブシャロム・ポラック
○出演　森山未來、満島ひかり
　田口浩正、今井朋彦、石井正則、大貫勇輔／銀粉蝶、藤木孝 ほか
●S席¥8500、A席¥5000
　ユース（24歳以下・要身分証提示、劇場のみ取扱）¥3000

◎会員先行 12/1㈯　◎一般発売 12/9㈰

主催 先行 P

北九州芸術劇場リーディングセッションvol.21

「《不思議の国のアリスの》帽子屋さんのお茶の会」

撮影:HARU

小劇場	2013 2/2㈯	2/3㈰	2/4㈪
14:00		●	●
18:00	★		

★アフタートークあり

○作　別役実
○演出　近藤良平（コンドルズ）
○出演　オーディション選抜メンバー
●¥1500 ＊日時指定・全席自由・当前共通

リーディングセッション第21弾は、演出にダンス・カンパニー「コンドルズ」主宰の近藤良平を迎え、別役実のちょっと不思議でおかしくて子どもから大人まで楽しめる戯曲を上演します。戯曲×音楽×ダンスの融合をぜひ体感してください。

演劇カフェ、はじめました
観劇後にお茶をのみながら、演出家を交えてゆるりとおしゃべりしませんか?
【日時】2/4㈪14:00の回終演後、1時間程度
【対象】カフェ開催当日のチケットをお持ちの劇場チケットクラブ会員（先着10名）
【申込方法】会員先行受付時、一般発売後はプレイガイドまたは電話にて

◎会員先行 12/8㈯　◎一般発売 12/16㈰

北九州国際音楽祭に登場した トップアーティストたち

祝・北九州国際音楽祭 25回

庄司 紗矢香［ヴァイオリン］
＊2005年・2012年出演
05年、日本ツアーを私たちの音楽祭からスタートし大成功を収める。私たちの音楽祭と深い絆で結ばれた彼女。今年はオープン間もない黒崎ひびしんホールでの音楽祭初のコンサートに出演する。
©Kishin Shinoyama

アリス=紗良・オット［ピアノ］
＊2007年・2012年出演
07年は100席限定の西日本工業倶楽部でのサロン・コンサート。ここへきてパーヴォ、マゼールと共演するなどワールドワイドに活躍。今年私たちの音楽祭に凱旋し、響ホールでリサイタルを行う。
©Esther Haase/DG

パーヴォ・ヤルヴィ［指揮］
＊2003年・2010年出演
03年は米シンシナティ交響楽団、ユンディ・リとともに登場。10年はブレーメンのドイツ・カンマーフィルと出演。コンサートの前日には自身の解説も交えて「運命」によるオーケストラレクチャーも行なった。
©Ixi Chen

辻井 伸行［ピアノ］
＊2009年出演
同年のラインナップ発表直後、ヴァン・クライバーン・コンクール優勝で一躍時の人になった。リサイタルばかりでなく、終演後のアーティスト・トーク、中学生鑑賞教室にも出演した。
©Yuji Hori

ラン・ラン［ピアノ］
＊2006年・2007年出演
06年、響ホールでのリサイタルでは、圧倒的な妙技を披露し満場を魅了。翌年、音楽祭20回記念の年には、エッシェンバッハ率いるパリ管弦楽団と登場。アンコールでエッシェンバッハと連弾というサプライズは北九州国際音楽祭だけで実現。
©Bob_Krieger

2012 Kitakyushu International Music Festival

25thanks! 名演奏とともにー

TOTO 2012 北九州国際音楽祭

10.14［日］▸11.23［金・祝］

オープニング・コンサート
ウラディーミル・フェドセーエフ［指揮］
チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ
〈旧モスクワ放送交響楽団〉
小山実稚恵［ピアノ］
○10/14（日）16:00開演（15:00開場）
○アルモニーサンク北九州ソレイユホール（旧九州厚生年金会館）
●S席9,000円　A席7,000円　B席5,000円　U-25（B席）2,000円
＊全席指定　＊当日各500円増　＊U-25…学生問わず25歳以下（1986年以降生れ）、要証明
●チケットぴあ［Pコード：169-165］　ローソンチケット［Lコード：87192］

庄司紗矢香［ヴァイオリン］
ジャンルカ・カシオーリ［ピアノ］
○10/27（土）15:00開演（14:00開場）　○黒崎ひびしんホール
●S席5,000円　A席4,000円　U-25（A席）2,000円
＊全席指定　＊当日各500円増　＊U-25…学生問わず25歳以下（1986年以降生れ）、要証明
●チケットぴあ［Pコード：169-166］　ローソンチケット［Lコード：87193］

川本嘉子［ヴィオラ］　**荘村清志**［ギター］
三舩優子［ピアノ］　**辻本玲**［チェロ］
北九州国際音楽祭オリジナル企画
○11/3（土・祝）15:00開演（14:00開場）3時間公演　○北九州市立響ホール
●指定席4,000円　自由席3,500円　ペア席（自由席）6,000円
U-25（自由席）2,000円
＊一部指定　＊当日各500円増　＊U-25…学生問わず25歳以下（1986年以降生れ）、要証明
●チケットぴあ［Pコード：169-167］　ローソンチケット［Lコード：87194］

アリス=紗良・オット［ピアノ］
○11/9（金）19:15開演（18:15開場）　○北九州市立響ホール
●指定席4,000円　自由席3,500円　ペア席（自由席）6,000円
U-25（自由席）2,000円
＊一部指定　＊当日各500円増　＊U-25…学生問わず25歳以下（1986年以降生れ）、要証明
●チケットぴあ［Pコード：169-168］　ローソンチケット［Lコード：87195］

キッズ・コンサート すてきなおんがくを〜
篠崎史紀［ヴァイオリン］　**山口綾規**［パイプオルガン］
北九州国際音楽祭オリジナル企画
○11/14（水）10:30〜11:30（9:45開場）　○北九州市立響ホール
●おとな2,000円　こども（3歳〜中学生）1,000円　こども（3歳未満）500円
＊全席自由　＊当日各500円増（3歳未満は300円増）
●チケットぴあ［Pコード：169-169］　ローソンチケット［Lコード：87196］

おとなクラシック・コンサート
時空を超えた調べを〜
篠崎史紀［ヴァイオリン］　**山口綾規**［パイプオルガン］
北九州国際音楽祭オリジナル企画
○11/14（水）19:00〜20:40（18:00開場）　○北九州市立響ホール
●自由席3,500円　ペア席（自由席）6,000円　U-25（自由席）2,000円
＊全席自由　＊当日各500円増　＊U-25…学生問わず25歳以下（1986年以降生れ）、要証明
●チケットぴあ［Pコード：169-170］　ローソンチケット［Lコード：87197］

サロン・コンサート **与那城敬**［ヴァイオリン］　**山口陽子**［ピアノ］
○11/16（金）14:30開演（14:00開場）　○西日本工業倶楽部
~~●一般・U-25　4,000円　＊全~~ 完売
●チケットぴあ［Pコード：169-171］　ローソンチケット［Lコード：87198］

フィナーレ・コンサート
スーパー・オーケストラ
マイスター アールト ロマンティカー オルケスター
Meister Art Romantiker Orchester
北九州国際音楽祭オリジナル企画
○11/23（金・祝）15:00開演（14:00開場）　○北九州市立響ホール
●S席6,000円　A席5,000円　U-25（A席）2,000円
＊全席指定　＊当日各500円増　＊U-25…学生問わず25歳以下（1986年以降生れ）、要証明
●チケットぴあ［Pコード：169-172］　ローソンチケット［Lコード：87199］

【お問い合わせ先】
北九州国際音楽祭実行委員会事務局
〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1 響ホール内
TEL 093-663-6567（9:00〜17:00／土日祝休）
http://www.kimfes.com〔HPからチケット購入できます！〕

◎チケット好評発売中！

※U-25の対象は、2012年に25歳以下（1986年以降生れ）で学生以外も含みます。
入場時にチケットと一緒に年齢が確認できる証明書を必ずご本人様がご提示ください。
※前売券でチケットが完売した場合は、当日券は販売いたしません。
※キッズ・コンサート（11/14）を除き、未就学児はご入場いただけません。
※コンサートの詳細は、上記事務所にお問い合わせください。

STAGE PREVIEW

響ホール HIBIKI HALL

主催 割引

ザ・チーフタンズ

ケルト音楽の最高峰！ グラミー賞7回受賞、アカデミー賞受賞！
世界中に愛されるアイルランドの国宝級バンド。

結成50周年を迎える現在も、世界の音楽シーンの第一線で活躍しているアイルランドの国宝級バンド「ザ・チーフタンズ」の5年振り10回目の来日公演。アイルランド伝統音楽をベースにあらゆるジャンルの音楽を融合させ、その魅力を世界中に伝える。芸術性の高い演奏、超一流のアイリッシュ・ダンスなど、みどころ満載。

北九州芸術劇場　大ホール	11/27（火）
19:00（18:30開場）	●

○出演　ザ・チーフタンズ
●S席¥6000、A席¥4000、A席学生¥2000

■お問合せ先　㈶北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課　093-562-3611

◎チケット好評発売中

主催 割引

北九州市制50周年記念事業　ふるさと“北九州”をうたう

合唱組曲「北九州」演奏会

平成23年度合唱組曲「北九州」演奏会より

アルモニーサンク北九州 ソレイユホール	2013 2/17（日）
15:00	●

○出演
《第1部》田中一嘉（指揮）、北九州交響楽団
《第2部》増井信貴（指揮）
北九州をうたう会（合唱） ほか
●一般¥2000、学生¥1000 ＊全席自由

1978年の市制15周年を記念し、日本を代表する音楽家團伊玖磨氏の作曲と、本市にゆかりの深い栗原一登氏の作詞によって作られた合唱組曲「北九州」。300人を超える市民合唱で雄大に歌い上げられる“ふるさと讃歌”は、ふるさと北九州を愛する市民の心に大きな感動を与えてくれます。
なお、今年度は、北九州市制50周年を記念し、第1部は北九州交響楽団、第2部では、地元の演奏家を中心に組織された祝祭管弦楽団と合唱団による演奏で50周年のオープニングを飾ります。

■お問合せ先　㈶北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課　093-562-3611

◎一般発売 11/15（木）予定

Q program CALENDAR 10 11 12

北九州芸術劇場 KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

10 OCTOBER

5（金）小劇場
日本まちめぐり公演「サンタどん」
問 札幌ハムプロジェクト　090-2077-8687（飛世）
19:00開演
[全席自由]一般¥1800、学生¥1200、高校生以下¥500
＊当日各¥500増

6（土）中劇場
「生誕100年　寺田政明展」講演会
問 北九州市立美術館分館　093-562-3225
14:00開演　[全席自由]無料

6（土）小劇場
髙松玲子音楽教室　第22回ピアノ発表会
—宇宙の輝き 地球の煌き 命のかがやき—
問 髙松玲子音楽教室　093-603-6253
14:00開演　[全席自由]¥500

7（日）中劇場 主催公演
鼓童ワン・アース・ツアー2012〜伝説 ≫P.02へ 問 劇場
18:00開演
[全席指定]一般¥5000
学生（小〜大学生・要学生証提示）¥2500
＊当日各¥500増 ＊未就学児入場不可［前売予定枚数終了］

8-10（月祝・水）中劇場
北九州子ども劇場10月高学年部例会
表現教育研究所「ダルレの話」
問 北九州子ども劇場　093-884-3834
8（月祝）18:00開演、9（火）19:30開演、10（水）19:00開演
会費 ＊子ども劇場会員でない方はお問合せください。
＊未就学児入場不可

12（金）小劇場
北九州市立文学館開館6周年記念講演会
葉室 麟さんトークライブ
問 北九州市立文学館　093-571-1505
13:30開演　[全席自由]無料

19（金）小劇場
新井英一“清河（チョンハー）への道”48番完唱ライブ
問 新井英一ライブ北九州実行委員会　090-2392-5981（羽田野）
19:00開演（18:00開場）
[全席自由]¥4000 ＊未就学児入場不可

20-21（土・日）中劇場 主催公演
平成24年度公共ホール演劇ネットワーク事業
「あなた自身のためのレッスン」 ≫P.02へ 問 劇場
20（土）18:00開演、21（日）13:00開演
[日時指定・全席自由]一般¥2500
ユース（24歳以下・要身分証提示）¥2000
シニア（65歳以上・要身分証提示）¥2000
＊当日各¥500増　＊未就学児入場不可

21（日）小劇場
第32回朗読発表会おいでよ
問 朗読の会おいでよ　093-922-8879
14:30開演　[全席自由]¥1000

23（火）小劇場
小山実稚恵 第14回「音の旅」をピアノと共に語る
問 音風の会　080-3972-3789
15:00開演　[全席自由]¥3000

25（木）中劇場
「THE WINDS OF GOD」
問 有限会社 エル・カンパニー　03-5687-1174
19:00開演
[全席指定]¥5500 ＊当日¥300増 ＊未就学児入場不可

27（土）大ホール
第24回 童謡まつり&合唱音楽祭
問 小倉工業倶楽部　093-541-2114（梅木）
13:00開演
[全席自由]¥1000 ＊中学生以下無料

27-28（土・日）小劇場
ミュージカル 病は気から〜うたうクリニック〜
問 九州アクターズクラブ　090-1873-6808
27（土）19:00開演、28（日）13:00開演／17:30開演
[全席自由]¥3000 ＊4歳以下入場不可

28（日）大ホール
後藤宏男ハーモニカリサイタル
問 北九州ハーモニカクラブ　093-961-4767
14:30開演　[全席自由]¥1000 ＊未就学児入場不可

29（月）小劇場
阿久澤政行 ピアノリサイタル
問 阿久澤政行　028-625-7008、090-1538-6542
18:30開演
[全席自由]¥2500 ＊当日¥500増

11 NOVEMBER

1（木）中劇場 協力公演
春風亭小朝独演会 ≫P.04へ
問 シアターネットプロジェクト　092-739-2318
18:30開演
[全席指定]¥4000 ＊当日¥500増 ＊未就学児入場不可

6（火）中劇場 主催公演
劇団、本谷有希子
第16回公演「遭難、」 ≫P.03へ 問 劇場
19:00開演
[全席指定]¥4500 ＊当日¥500増 ＊未就学児入場不可

7（水）大ホール
小倉北区中学校連合音楽会
問 北九州市立菊陵中学校（光成佳津子）　093-521-0623
13:00開演　[全席自由]無料

10-11（土・日）中劇場
ふくおか県民文化祭2012参加「平賀源内お化け長屋」
問 劇団青春座　093-922-4995（井生）
10（土）18:30開演、11（日）13:30開演
[全席自由]一般¥3000、大学生以下¥2000
＊親子室あり（要予約・2組）

11（日）大ホール
北九州交響吹奏楽団 第50回定期演奏会
問 北九州交響吹奏楽団　090-3416-4181（杉名）
14:00開演
[全席自由]一般¥800、学生・高校生以下無料 ＊当日¥200増

12-18（月・日）中劇場
北九州市民劇場 11月例会
青年座「ブンナよ、木からおりてこい」
問 北九州市民劇場　093-541-0075
12（月）18:30開演、13（火）13:30開演、14（水）12:00開演
15（木）13:30開演／18:30開演、16（金）17（土）18（日）13:30開演
会費 ＊市民劇場会員でない方はお問合せください。

13-18（火・日）小劇場 主催公演
北九州芸術劇場プロデュース
「LAND→SCAPE／海を眺望→街を展望」 ≫P.03へ 問 劇場
13（火）19:00開演、14（水）14:00開演
15（木）14:00開演／19:00開演（☆）、16（金）19:00開演
17（土）13:00開演／18:00開演、18（日）13:00開演
☆アフタートークあり
[日時指定・全席自由]
一般¥3000、学生（小〜大学生・要学生証提示）¥2500
＊当日各¥500増 ＊未就学児入場不可

18（日）大ホール
第108回定期演奏会
問 北九州交響楽団　093-533-3456
15:00開演（14:20開場）
[全席自由]一般¥1300、学生（小学生以上）¥800
＊当日各¥200増

22-25（木・日）小劇場 提携公演
飛ぶ劇場vol.33
「機械が見れる夢が欲しい」 ≫P.03へ 問 劇場
22（木）19:30開演、23（金祝）24（土）14:00開演／18:00開演
25（日）14:00開演　＊24（土）18:00開演分はアフターイベントあり
[日時指定・全席自由]
一般¥2800、学生（大学生以下・要学生証提示）¥2000
＊当日各¥200増　＊未就学児入場不可

23（金祝）大ホール
英聖峰追善公演
問 日本舞踊 英流　093-641-5561
11:00開演（10:00開場）
[全席指定]S席¥10000、A席¥8000、B席¥5000、C席¥3000

23（金祝）中劇場 主催公演
ラッパ屋 第39回公演「おじクロ」 ≫P.04へ 問 劇場
13:00開演
[全席指定]¥4000 ＊当日¥500増 ＊未就学児入場不可

24（土）大ホール
第57回定期演奏会
問 九州歯科大学Swing Jazz Orchestra BLUENOTES　080-1766-2439（豊村）
18:00開演　[全席自由]無料

27（火）大ホール 主催公演
ザ・チーフタンズ ≫P.09へ
問 ㈶北九州市芸術文化振興財団音楽事業課　093-562-3611
19:00開演
[全席指定]S席¥6000、A席¥4000、A席学生¥2000
＊当日各¥500増 ＊未就学児入場不可

12 DECEMBER

1-2（土・日）中劇場 主催公演
二兎社十公立劇場共同制作
「こんばんは、父さん」 ≫P.04へ 問 劇場
1（土）18:00開演、2（日）13:00開演
[全席指定]¥5500 ＊当日¥500増 ＊未就学児入場不可

2（日）大ホール
小倉南区文化祭バレエフェスティバル
第1部「ライモンダ」「この両手いっぱいの夢」岡山バレエ
第2部 宝石の踊り　幻想交響曲　神崎バレエ
問 小倉南区バレエ協会　093-962-0603（岡山）
14:00開演　[全席自由]¥2000

2（日）小劇場
Kate Music音楽教室発表会
問 SK企画　090-7168-1508
16:30開演　[全席自由]¥1500 ＊当日¥500増

8（土）中劇場
北九州子ども劇場12月高学年部例会
笑いの座「ラーメン忠臣蔵」
問 北九州子ども劇場　093-884-3834
15:00開演／19:00開演
会費 ＊子ども劇場会員でない方はお問合せください。
＊未就学児入場不可

8（土）小劇場
森川澄子シャンソンコンサート
〜雨を汚したのは誰？〜
問 083-232-0768（豊田）、090-4570-5792（森川）
18:30開演　[全席自由]¥3000

9（日）中劇場
第37回 市民クリスマス
問 北九州市民クリスマス実行委員会　093-661-8080
15:00開演　[全席自由]無料

11（火）大ホール
北九州子ども劇場12月低学年部例会
人形劇団クラルテ「11ぴきのねことあほうどり」
問 北九州子ども劇場　093-884-3834
18:30開演
会費 ＊子ども劇場会員でない方はお問合せください。

14（金）大ホール
合唱祭
問 福岡教育大学附属小倉中学校　093-541-8621
13:00開演（12:40開場）　[全席自由]無料

15-16（土・日）小劇場 主催公演
ツドエmeets北九州vol.9
village80%「輪郭、ほどけて隣に。」 ≫P.05へ 問 劇場
15（土）14:00開演／18:30開演、16（日）17:00開演
[全席自由]一般¥2000
ユース（25歳以下・要身分証提示／前売のみ取扱）¥1500
＊一般当日¥500増 ＊未就学児入場不可

16（日）中劇場 提携公演
イキウメ「The Library of Life まとめ
＊図書館的人生（上）」 ≫P.04へ 問 劇場
14:00開演
[全席指定]¥4200 ＊当日¥200増 ＊未就学児入場不可

20（木）小劇場
音楽発表会
問 専門学校麻生医療福祉&観光カレッジ　093-882-0018
13:30開演　[全席自由]無料

22（土）大ホール
平成24年度北九州市小中学生ダンスフェスティバル
問 北九州市教育委員会指導部　093-582-2367（担当園山）
13:30開演　[全席自由]無料

23-24（日・月休）中劇場 主催公演
Doris&Orega Collection Vol.6
「地球の王様」 ≫P.05へ 問 劇場
両日共14:00開演
[全席指定]¥6000 ＊当日¥500増 ＊未就学児入場不可

24（月休）大ホール
黒田晴嵐・呆子あさきゆめみし90周年記念公演
問 黒田バレエスクール事務局　093-571-6718
14:30開演
[全席自由]大人¥3000、子ども（3才〜小6）¥1500
ペア（組合せ自由）¥4000
＊大人・子ども当日各¥500増、ペア当日¥1000増

24（月休）小劇場
名越幸子ピアノ教室発表会
問 名越幸子　093-471-7018
13:00開演　[全席自由]無料

25-26（火・水）中劇場
チャンチャン劇団第20回定期公演
ワン・ダフルホテル
問 チャンチャン劇団　093-452-3552
25（火）18:30開演、26（水）14:00開演　[全席自由]¥1000

26（水）大ホール
北九州市立高等学校ダンス部 第10回記念公演
問 北九州市立高等学校　093-881-5440
17:30開演
[全席自由]¥900 ＊当日¥100増

響ホール HIBIKI HALL

10 OCTOBER

5（金）
ショパンインターナショナルミュージック
フェスティバル in 北九州
問 FM KITAQ　093-531-5313
18:30開演（17:30開場）
[一部指定]¥2500 ＊未就学児入場不可 ＊一部招待席あり

19（金）
カワイコンサート 福間洸太朗 ピアノ・リサイタル
問 ㈱河合楽器製作所北九州店　093-531-5581（菊池）
19:00開演
[全席自由]一般¥2500、ペア¥4000、学生・会員¥2000
＊当日各¥500増

26（金）
第66回全日本学生音楽コンクール
北九州大会（本選）声楽部門
問 毎日新聞社　092-781-3636（古野）
14:00開演　[全席自由]一般¥1500 ＊未就学児入場不可

27（土）
第66回全日本学生音楽コンクール
北九州大会（本選）フルート部門、バイオリン部門
問 毎日新聞社　092-781-3636（古野）
（10:00開場）フルート部門10:30開演、バイオリン部門13:30開演
[全席自由]一般¥1500 ＊未就学児入場不可

28（日）
第66回全日本学生音楽コンクール
北九州大会（本選）ピアノ部門
問 毎日新聞社　092-781-3636（古野）
10:00開演　[全席自由]一般¥1500 ＊未就学児入場不可

11 NOVEMBER

3（土祝）主催公演
川本嘉子［ヴィオラ］　**荘村清志**［ギター］
三舩優子［ピアノ］　**辻本玲**［チェロ］ ≫P.09へ 問 音楽祭
15:00開演（14:00開場）
[一部指定]指定席¥4000、自由席¥3500、ペア席（自由席）¥6000
U-25（自由席）¥2000 ＊当日各¥500増
＊U-25…学生問わず25歳以下、要証明 ＊未就学児入場不可

9（金）主催公演
アリス=紗良・オット［ピアノ］ ≫P.09へ 問 音楽祭
19:15開演（18:15開場）
[一部指定]指定席¥4000、自由席¥3500
ペア席（自由席）¥6000、U-25（自由席）¥2000 ＊当日各¥500増
＊U-25…学生問わず25歳以下、要証明 ＊未就学児入場不可

14（水）主催公演
篠崎史紀［ヴァイオリン］
山口綾規［パイプオルガン］ ≫P.09へ 問 音楽祭
キッズ・コンサート10:30開演（9:45開場）
[全席自由]おとな¥2000、こども（3歳〜中学生）¥1000
こども（3歳未満）¥500 ＊当日各¥500増（3歳未満は¥300増）
おとなクラシック・コンサート19:00開演（18:00開場）
[全席自由]自由席¥3500
ペア席（自由席）¥6000、U-25（自由席）¥2000
＊当日各¥500増 ＊U-25…学生問わず25歳以下、要証明

18（日）
下村泰斗ピアノリサイタル「逢いにきた野良猫」
問 093-581-6797（下村）
14:00開演　[全席自由]一般¥2000、学生¥1000

23（金祝）主催公演
スーパー・オーケストラ
マイスター アールト ロマンティカー オルケスター ≫P.09へ 問 音楽祭
15:00開演（14:00開場）
[全席指定]S席¥6000、A席¥5000、U-25（A席）¥2000
＊当日各¥500増 ＊U-25…学生問わず25歳以下、要証明
＊未就学児入場不可

24（土）
産業医科大学混声合唱団
メデュトピアコール・サンアカデミーコール
第30回記念定期演奏会
問 産業医科大学混声合唱団　メデュトピアコール・サンアカデミーコール　080-1148-8778（有賀）
18:00開演　[全席自由]無料

25（日）
新日本製鐵マンドリン合奏団
第70回定期演奏会
問 新日本製鐵マンドリン合奏団　093-246-0133（敷田）
14:00開演　[全席自由]¥500

30（金）
12年間・24回リサイタルシリーズ2006〜2017
小山実稚恵「音の旅」〜夜のしじまに〜
問 音風の会　080-3972-3789（大山）
19:00開演
[一部指定]一般¥4000、学生（中学生以下）¥3000
＊こだわりシート（指定席）への変更はプラス¥500
＊当日各¥500増　＊未就学児入場不可

12 DECEMBER

2（日）主催公演
2012響ホールへようこそ
大萩康司×三浦一馬 DUO LIVE! ≫P.11へ 問 音楽
15:00開演（14:00開場）
[一部指定]指定席¥4000、自由席一般¥3500
自由席学生¥2000 ＊当日各¥500増 ＊未就学児入場不可

8（土）主催公演
LOVE SONG
〜シューマンの世界と琉球の世界〜 ≫P.11へ 問 音楽
15:00開演（14:00開場）
[全席自由]一般¥3000、学生¥1000
＊当日各¥500増 ＊未就学児入場不可

9（日）
九州国際大学付属中学校
第13回音楽祭
問 九州国際大学付属中学校　093-671-9001（安部）
13:00開演（12:45開場）　[一部指定]無料

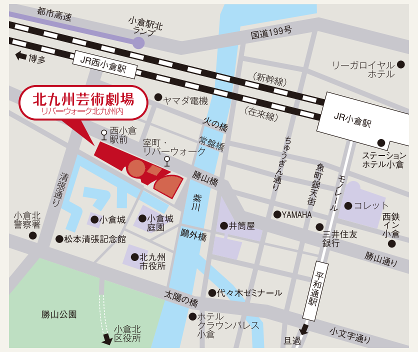
15（土）主催公演
響ホールのびっくりすますコンサート ≫P.10へ
問 ㈶北九州市芸術文化振興財団音楽事業課　093-562-3611
15:00開演（14:00開場）
[全席自由]大人¥1000、子ども（4歳〜中学生）¥500
＊3歳以下入場不可 ＊当日各¥500増

22-23（土・日）
カワイ音楽コンクール北九州地区予選会
問 カワイ音楽教室北九州事務所　093-621-1013（佐野）
両日10:00開演　[全席自由]無料 ＊要整理券

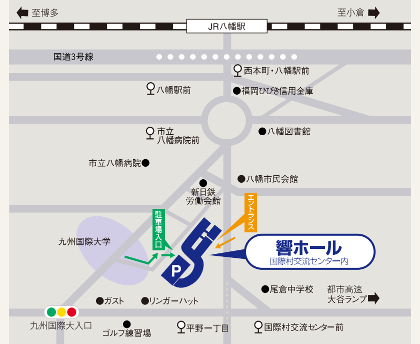
24（月休）
西南女学院高校音楽部・OG会・母の会「ドルチェ」
北九州メモリアル女声合唱団
クリスマスコンサート
問 西南女学院高校事務室　093-583-5800（宍戸）
14:00開演
[全席自由]無料 ＊要整理券 ＊未就学児入場不可

（凡例）
問 劇場　北九州芸術劇場 093-562-2655
問 音楽　㈶北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093-663-6661
問 音楽祭　北九州国際音楽祭実行委員会 093-663-6567

●表示された料金はすべて、前売の価格です。特に表記のない公演は、開場時間は開演時間の30分前、また当日・前売共通料金です。
●掲載情報は北九州芸術劇場・響ホールで予定されている催しの一部です。9/8（土）現在の情報であり、催事名・公演時間・料金等変更になる場合がございます。
詳細については事前に、問マークの後に記載された各主催者までお問合せください。



北九州芸術劇場
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER
〒803-0812
北九州市小倉北区室町1丁目1-1-11リバーウォーク北九州6F
TEL.093-562-2655 FAX.093-562-2588
http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp
【J R】小倉駅より徒歩10分、西小倉駅より徒歩3分
【バ ス】室町・リバーウォーク（リバーウォーク北九州前）下車
【乗用車】北九州都市高速、小倉駅北ランプから車で5分
※専用の駐車場はございません。
【航空機】北九州空港よりエアポートバスで小倉駅まで約40分
リバーウォーク北九州（30分¥150）ほか周辺の駐車場をご利用ください。
尚、公演時には劇場ロビーにてリバーウォーク北九州駐車券を販売しています。



北九州市立 響ホール
HIBIKI HALL
〒805-0062
北九州市八幡東区平野1-1-1 国際村交流センター内
TEL.093-662-4010 FAX.093-662-0100
http://www.kicpac.org/hibiki/
【J R】鹿児島本線八幡駅下車、徒歩約10分
JR八幡駅から響ホールまで無料シャトルバス（開場30分前〜開演15分前）を運行いたします。（一部対象外公演有）
【バ ス】西本町・八幡駅前下車、徒歩約5分
市立八幡病院前下車徒歩約5分
国際村交流センター前または平野一丁目下車徒歩2分
【乗用車】都市高速道路、大谷ランプから車で10分
国際村交流センター（30分¥80）の駐車場などをご利用ください。

©Kishin Shinoyama

©Silvia_Lelli

25thanks! 名演奏とともにー
TOTO 2012北九州国際音楽祭

広瀬先生イチオシ！

素晴らしい音楽との出逢いに感謝　祝祭の日々をご一緒に
名演奏とともに！　ようこそ、2012北九州国際音楽祭へ。

今年の北九州国際音楽祭はこれだ！

〔執筆者〕
広瀬大介（ひろせ・だいすけ）
音楽学・音楽評論家
1973年生まれ。青山学院大学准教授。著書に『リヒャルト・シュトラウス　自画像としてのオペラ』（アルテスパブリッシング、2009年）等。「レコード芸術」等での評論のほか、演奏会曲目解説、オペラ公演・映像の字幕対訳等への寄稿多数。

何であれ、物事を長い間継続するのは決して容易なことではない。1カ月以上に及ぶ大規模な音楽祭が、その都度形を変えつつも25年も継続して行われるということが、いかに大変なことか。関係者全ての皆様の多大なる労力に、まずは最大級の感謝と讃辞を捧げると同時に、その25回目を心からお祝いしたい。オーケストラのみならず、室内楽、声楽などのクラシックの主要ジャンルを、一流の演奏家ばかりで揃え、1カ月の間に堪能し尽くすことができる音楽祭など、日本全国を探してもそうそうあるものではないのだから。

いずれの演奏会も、その質は最大限に保証されたものであることは疑いないが、本稿の趣旨ではその中からさらに「イチオシ!」を選ばねばならない。ここでは敢えて二つの公演を選ばせて頂いたが、その他の公演が劣っているという意味ではなく、筆者が今もっとも気になっている公演、という意味だと捉えていただければ幸いである。

ウラディーミル・フェドセーエフ〔芸術監督・首席指揮者〕
チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ〈旧モスクワ放送交響楽団〉
小山実稚恵〔ピアノ〕

10月14日（日）16:00〔開場15:00〕アルモニーサンク 北九州ソレイユホール〔旧九州厚生年金会館〕

今年80歳を迎える指揮者ウラディーミル・フェドセーエフは、1930年に創立されたこのチャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ（旧モスクワ放送交響楽団）を、なんと1974年から率いている。オーケストラと指揮者の関係は夫婦に喩えられることが多いが、40年を迎えようとする両者の関係は、まさに酸いも甘いもかみ分けたパートナーという言葉が相応しかろう。そのパートナーが、曲の隅々までを知り尽くしたロシア作曲家のプログラムを繰り広げる、ということであれば、たとえ超有名曲であっても、我らの知らない、曲そのものの本質に迫る表現を聴かせてくれるに違いない。古今のピアノ協奏曲の中でも最難関と言われるラフマニノフのピアノ協奏曲第3番を演奏するのは小山実稚恵さん。その力強い音楽性で、堂々とオーケストラに対峙してくださることだろう。

庄司紗矢香〔ヴァイオリン〕
ジャンルカ・カシオーリ〔ピアノ〕

10月27日（土）15:00〔開場14:00〕
黒崎ひびしんホール

全身全霊をもって曲と対峙し、時には「対決」を挑み、曲そのものがもつ根源的なエネルギーを引きずり出そうとする庄司紗矢香。そんな庄司の音楽を、時には優しく受けとめ、時には共に燃え立ち、千変万化の魅力を醸し出すピアニスト、ジャンルカ・カシオーリ。この二人による、冒険心溢れる選曲は、常に聴き手の心を妖しく騒がせる。近年では時折聴かれるようになったが、なお有名な曲とは言いづらい、モラヴィア（チェコ東部）の作曲家ヤナーチェクのヴァイオリン・ソナタを聴ける機会は貴重なものとなるはず。生誕150年を迎えるドビュッシーの《ソナタ》のような名曲も、この二人にかかれば勢いも豊かにキッチリとその精髄を聞かせてくれるだろう。なによりも、シューベルト、ベートーヴェンといった、骨太なドイツ・オーストリア音楽の王道を歩む音楽にも新たな光をあてようとする二人の意気込みが、舞台上では大輪の花を咲かせるはずである。

25thanks! 名演奏とともにー
TOTO 2012北九州国際音楽祭

アーティストにプログラム、コラボレーションに絶対の自信あり―― ここへきて、内外の音楽シーンから熱い視線を浴びているのが 北九州国際音楽祭オリジナル企画だ。

2009北九州国際音楽祭 フィナーレより
©Kouichi Miura
©Sayaka Ikemoto
©武藤章
©Yuji Hori

MUSIC ADVISER MESSAGE

〔執筆者〕
奥田佳道（おくだ・よしみち）
北九州国際音楽祭ミュージック・アドヴァイザー
音楽評論家
1962年東京生まれ。ヴァイオリン、ドイツ文学を学ぶ。ウィーンに留学。ヴァイオリン、指揮者、オーケストラ関係の共著書多数。NHK-FM「オペラ・ファンタスティカ」などに出演中。NHK音楽祭、読売日響、日本フィルでプレコンサートトークを行なっている。

開演前に小生が行なう<オーケストラ・レクチャー>に<ステージ・プレ・トーク>、演奏後にアーティストからお話を伺う<アーティスト・トーク>を交えた北九州国際音楽祭のラインナップは、実はどれもオリジナル、北九州プレゼンツの逸品揃いだが、ここで話題にするステージは、人選も曲目も、さらなる高みを目指した特別企画。他で味わおうにも味わえない。

最高峰のヴィオリスト!　川本嘉子（よしこ）の魅力を浮き彫りにする土曜祝日午後のライヴは、今年の音楽祭きってのガラ・パフォーマンスとなる。

あのギタリスト荘村清志と川本のヴィオラで聴く親密なシューベルトの世界を、どうぞ、どうぞお聴き逃しなく。そして没後20年を迎えたアストル・ピアソラの傑作「ル・グランタンゴ」の北九州国際音楽祭ヴァージョン（編曲は気鋭の野平多美!）の世界初演に立ち会おう。ピアノは、南米ヴィラ=ロボスとピアソラによるCDをリリースしたばかりの三舩優子だ。こんなコンサートが他にあるだろうか。

他にないと言えば、おなじみNHK交響楽団の第1コンサートマスター篠崎史紀と「パイプオルガン」の山口綾規のデュオも自慢。バロックの荘厳な調べにアヴェ・マリア、心も躍る舞曲、ここぞという場面を彩るクラシックの小品が惜しげもなく並ぶ。

ご存じのとおり、響ホールにパイプオルガンは、ない。しかし、最新鋭の電子鍵盤楽器と音彩の達人・山口の出逢いは音楽ファンの夢をかなえた。彫りの深いパイプオルガンの響きを創り出すことに成功したのだ。11月14日水曜の夜、響ホールでそれが証明される。

このコンサート、ジャズや映画音楽を愛する大人に特にお勧めだ。「クラシックは……う～ん……嫌いじゃないけど」派もぜひ。時空を超えた楽の音に抱かれつつ、クラシック・コンサートデビューを。

篠崎史紀と主要オーケストラのコンサートマスター、それに首席奏者が一堂に会する<スーパー・オーケストラ>について触れる余裕がなくなってしまった。ベートーヴェン三昧。やはり夢はかなう、のだ。北九州国際音楽祭発のステージ・プレゼンスを心ゆくまで。

STAGE PREVIEW

響ホール HIBIKI HALL

主催　割引

2012響ホールへようこそ
大萩康司×三浦一馬 DUO LIVE!

大萩康司

三浦一馬 ©ビクターエンタテインメント㈱

ギターとバンドネオンという、情感あふれる2つの楽器のコラボレーションが実現。「音の詩人」と称される大萩康司と「バンドネオン界の新星」三浦一馬の2人が織りなす情熱的なひと時をお楽しみください。モダンタンゴの奇才、ピアソラ没後20周年を記念し、オール「ピアソラ」プログラムでお贈りします。

響ホール	12/2㊐
15:00	●

○出演　大萩康司（ギター）
　　　　三浦一馬（バンドネオン）
●指定席￥4000、自由席一般￥3500
　自由席学生￥2000
　＊指定席は1階中央ブロック等です。

◎チケット好評発売中

主催　割引

LOVE SONG～シューマンの世界と琉球の世界～

豊嶋起久子

西江喜春

三ッ石潤司

北九州市出身のソプラノ歌手豊嶋起久子と組踊音楽歌三線の人間国宝、西江喜春が「愛の音楽」をキーワードに、同時期に全く異文化の世界から生まれた、ドイツと沖縄の音楽をお届けします。二つの世界の素晴らしい音楽をぜひご体験ください。

響ホール	12/8㊏
15:00	●

〈シューマンの世界〉
　豊嶋起久子（ソプラノ）、三ッ石潤司（ピアノ）
〈琉球の世界〉
　人間国宝・西江喜春（歌三線）、宮里秀明（箏）
　金城真次（琉球舞踊・組踊）
　宮城茂雄（琉球舞踊・組踊）
　渡久地 圭（フルート）
●一般￥3000、学生￥1000 ＊全席自由

◎チケット好評発売中

STAGE PREVIEW

響ホール HIBIKI HALL

主催　割引

歌×ピアノデュオ×ダンス×朗読で贈るファミリー企画
響ホールの びっくりすますコンサート ～バレエ組曲「くるみ割り人形」（歌とダンスつき）もありマス!～

大森智子

デュエットゥ　かなえ&ゆかり

井上大輔

辻田暁

能祖將夫

全国で活躍する実力派のアーティストが歌×ピアノデュオ×ダンス×朗読で贈る子供も大人も楽しめるファミリー向けクリスマスコンサート。第一部はクラシックの名曲を中心に、第二部はバレエ組曲「くるみ割り人形」をなんと、歌とコンテンポラリーダンスつきで。え、こんな組合わせのステージ観たことない！え、「くるみ割り人形」がこんなになっちゃった！楽しくて、うっとりして、アッと驚くアート仕掛けのびっくり箱のようなコンサートです。

響ホール	12/15㊏
15:00	●

○出演　大森智子（ソプラノ）
　　　　デュエットゥ　かなえ&ゆかり（ピアノデュオ）
　　　　井上大輔（コンテンポラリーダンス）
　　　　辻田暁（コンテンポラリーダンス）
　　　　能祖將夫（朗読）
●大人￥1000、子ども（4歳～中学生）￥500
　＊全席自由 ＊3歳以下入場不可

◎チケット好評発売中　　■**お問合せ先**　㈶北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課　093-562-3611

主催

北九州市少年少女合唱団 第38回定期演奏会

北九州市立の合唱団として1974年に結成し、園児から高校生までが活動しています。定期演奏会では1年間の集大成として、日頃の練習の成果を発表します。子どもたちの澄んだ美しい歌声をお楽しみに。

黒崎ひびしんホール	12/16㊐
15:00（14:30開場）	●

●￥1000 ＊当日￥200増 ＊全席自由

◎一般発売 10/16㈫

Q
vol.38
AUTUMN
2012

創る・育つ・聴く―こころ豊かな毎日を。

人まち結ぶ、
響ホールの情報誌「Q」

◎発行：（財）北九州市芸術文化振興財団
◎響ホール
北九州市八幡東区平野1-1-1国際村交流センター内
TEL.093-662-4010　FAX.093-662-0100
http://www.kicpac.org/hibiki

2012
Kitakyushu
International
Music
Festival

TOTO 2012 北九州国際音楽祭

憧れのトップアーティストが名を連ねるクラシック音楽の祭典、北九州国際音楽祭の開幕が近づいてきた。

晴れて25回目の開催。ご常連のお客様も、今年「音楽祭デビュー」をお考えの方も、お気に入りのアーティストがお目当ての方も、皆さま、ようこそ晴れの場へ。

音楽祭の楽しみ方に決まりはない。守って頂きたいマナーだけ、ちょっぴりある。大したことではない。①演奏中に話をしない　②のどあめやキャンディの包みをジリジリ、ビリビリと広げない（あの悪そうに包みを広げる音、本人以外に、とにかくよく聴こえる）　③携帯本体もさることながら、携帯やバッグに付いている「鈴」を鳴らさない（あの音、なぜか演奏前によく鳴り、それこそホールじゅうに響きわたる）――気をつけていただきたいのは、これぐらいだ。

旅と同じで、音楽祭も出かける前のプランニングが楽しい。皆さま「こだわり」のセレクション（選んだ公演）に、たくさんのオプション（あれもこれもの追加公演）をつけて、さあ存分にお楽しみあれ。祝祭空間を演出し、演奏家をその気にさせるのは私たちである。

オープニングからして、これぞフェスティヴァルの趣。80歳を迎えたロシアの巨匠フェドセーエフとチャイコフスキーの名を冠したシンフォニー・オーケストラが描く気宇壮大なロシアン・ロマンを体感しなくて、どうする。メインは、アラビアン・ナイトに基づく妖艶な音絵巻「シェエラザード」で、フェドセーエフ指揮による歴史的なCDもこの夏、再リリースされた。

世界のファンを魅了するヴァイオリニスト庄司紗矢香とイタリアの天才ピアニスト、ジャンルカ・カシオーリが奏でる二重奏ソナタを、真新しいホールで体感するのも私たちのたしなみだ。今をときめくピアニスト、アリス=紗良・オットもそうだが、彼女たちはかつて出演した北九州国際音楽祭へ舞い戻ってくるのだ。

音楽祭自慢のオリジナル企画は、文字通り、北九州だけで実現するザ・クラシック・スペシャル。興奮を誘うピアソラも、響ホールで聴くヴァイオリンとパイプオルガンの「響宴」も絶品だ。あとは客席で！

〔執筆者〕
奥田佳道（おくだ・よしみち）
北九州国際音楽祭ミュージック・アドヴァイザー／音楽評論家

〔11p.へ続く〕